令和6年 秋季号

仙台市

農業委員会だより

The Newsletter of the Agricultural Committee

編集・発行／仙台市農業委員会
仙台市青葉区国分町三丁目7番1号
電話 022(214)4308(直通)
FAX 022(215)5803

発行日／令和6年10月1日

仙台市農業委員会 検索（クリック） または で検索

農業委員辞令交付式

農地利用最適化推進委員辞令交付式

新しい農業委員、農地利用最適化推進委員が就任しました

令和6年7月16日（火）に、郡和子仙台市長から農業委員19名に辞令が交付されました。

また、7月24日（水）には、農業委員会から農地利用最適化推進委員34名に委嘱を行い、本市農業委員会は委員総勢53名で新たにスタートしました。

農業委員と農地利用最適化推進委員の両者が連携し「農地法に基づく許可」の他、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農業委員会活動を進めていきます。

農地に関するご相談は、担当区域の農地利用最適化推進委員や農業委員までお寄せください。

会長就任あいさつ

仙台市農業委員会
会長 赤間（あかま） 敬（たかし）

農業者の皆様には日頃から農業委員会の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

このたび、仙台市農業委員会会長に就任しました岩切地区の赤間敬です。会長職を務めるにあたり、その責務の重大さに身の引き締まる思いです。

農業を取り巻く情勢が非常に厳しい中、農業委員と農地利用最適化推進委員は両輪となって力を合わせ、かけがえのない農地と担い手を守り、農家経営の安定化を図るため、全力を尽くしてその役割と責任を果たしてまいります。

農業者の皆様と連携を図り、実効性のある農業委員会活動を行ってまいりますので、ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

～農業委員の紹介～

農業委員は毎月開催される総会において、農地の権利移動に関する許可などの審議、決定等を行います。

また、農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の発生防止・解消のために農地パトロール等の現場活動を行います。

会長職務代理者

嶺岸 若夫（生出）

地域の特色を生かした持続可能な農業を目指し、活動していきたいです。

第一調査委員会委員長

大泉 権吾（七郷）

中山間地から平場まで多様な農業ができるように努めます。気軽に声をかけてください。

第一調査委員会副委員長

松原 菊男（泉）

農業者と行政側のパイプ役に徹したいと思います。

第二調査委員会委員長

髙橋 勝彦（六郷）

地域農業の発展を願い、推進委員の皆さんと活動していきたいです。

第二調査委員会副委員長

熊谷 幸夫（根白石）

地域の特徴を生かした農業の推進と遊休農地発生防止対策に推進委員と共に活動します。

相原 元浩（西多賀）

地域農業の振興、担い手・若手農業者の育成に取り組んでまいります。

阿部 康幸（七郷）

推進委員と地域の情報を共有しながら、農家と行政のパイプ役に努めます。

小野寺 潔（宮城）

地域農業と農地を守る活動を通して地域の発展と振興に取り組みます。

菊地 郁夫（中田）

地域での話し合いをもとに、地域計画のアップデートに取り組んでいきたいです。

郷古 雅春（中立）

農業・農村のサスティナビリティを第一に、皆さんと共に取り組んでまいります。

齋藤 清太（原町）

農地パトロールと地域活動を通して耕作放棄地と無断転用をなくしていきたいです。

佐々木 功治（長町）

農地に関する地域の課題解消に取り組み、地元へ貢献したいと思います。

柴田 市郎（秋保）

地域農業の発展と適正な農地の維持管理が行われるよう努めていきます。

庄子 みゆき（宮城）

中山間地の遊休農地の発生防止と解消、担い手不足に取り組み、皆さまと共に頑張ります。

鈴木 可和（高砂）

地域の皆さま、推進委員の方々と共に、遊休農地が増えないよう努力します。

髙山 真里子（七郷）

これからの農業の発展にむけて様々な経験を生かし、人々に寄り添い活動したいです。

中嶋 紀世生（中立）

農地利用の最適化と地域農業の持続的発展に貢献できるよう努めてまいります。

三浦 彰芳（中田）

担い手不足による今後の農業の在り方を考えていきたいです。

～農地利用最適化推進委員の紹介～

農地利用最適化推進委員は担当区域において、遊休農地の発生防止・解消のための農地パトロールや、農地の貸し手・借り手の掘り起こしなど、主に地域に密着した現場活動を行います。

皆様の区域の推進委員にお気軽にお声がけください。

庄子　栄（宮城）

農業従事者の高齢化が進行する中、地域農業を支える担い手の育成支援を図っていきたいです。

庄子 泰昭（宮城）

農業委員の皆さまと連携し、地域農業の維持に努めます。

庄子 亮一（宮城）

地域の特性に応じた農地利用最適化の推進と向上を目指し、活動してまいります。

早坂 今朝美（宮城）

地域の農地の適正な維持管理に努力します。

小林　進（原町）

地区の農業委員と共に、農地の活性化のために活動していきたいと思います。

加藤　隆（岩切）

地域の農業の在り方を次世代の方々と一緒に考えていきたいです。

関場　淳（岩切）

地域の農地利用の最適化と、地域農業の発展のために頑張ります。

遠藤 源次郎（高砂）

農業委員と地域の情報を共有しながら、農地利用の最適化推進に努めたいと思います。

最適化推進委員連絡会副会長

中里　聖（高砂）

今期から推進委員になりました。自分にできることを頑張ろうと思います。

三浦 信昭（高砂）

地区の農業委員をサポートして、円滑に業務ができるよう努めてまいります。

伊藤 憲一（七郷）

農業の未来が明るくなるよう、特に若い農業者、新規就農者の支援をしていきます。

遠藤 武一（七郷）

担当地域において農地利用が最適化されるよう、皆さんと共に活動していきます。

熊坂 茂彦（七郷）

地域農業に関するさまざまな課題に皆さまと共に取り組んでまいります。

庄子 善一（七郷）

農地利用の最適化を農業委員と協力し、推進してまいります。

遠藤 正彦（六郷）

地域の農地の最適化のために、遊休農地を作らない努力をしていきたいです。

大友　哲（六郷）

担い手不足や高齢化対策などの課題に、農業委員と共に取り組んでいきます。

柴崎 勝央（六郷）

今までの経験を活かし、地域農業者の皆さんのお役に立てるよう、頑張っていきます。

堀　芳雄（六郷）

新たな農地利用の可能性を探り、持続可能な取り組みを促進していきたいと思います。

渡邊 健司（六郷）
現地活動を通じて地域農業の維持・発展のため、日々努力してまいりたいと思います。

鈴木　卓（長町）
地域農業者の声を聴き、地域課題の解決に努めます。

庄子 智史（西多賀）
推進委員として、地域の皆さまのお役に立てるよう努めていきます。

今野 友善（中田）
地域の農業発展を願い、推進委員として頑張ります。

佐藤　光（中田）
農業委員と協力し農地利用最適化の推進、地域農業の発展に貢献できるよう努めます。

佐藤 成悦（生出）
地域農業の課題に向き合い、農地利用最適化に努めます。

二瓶　均（秋保）
地域農業の発展と中山間地の遊休農地の発生防止・解消に努めてまいります。

早坂 賢一（秋保）
耕作放棄地の削減と高齢化の対策検討を重点に進めていきます。

今野 勇一（泉）
農地パトロールを行い、耕作放棄地を発見し、指導して美しい農地を守っていきたいです。

笹羅 良輔（泉）
この地域のためにどんな役割を果たせるのか、見いだしたいと思います。

最適化推進委員連絡会会長

若生 宏明（泉）
農地等、地域の農業者が抱える問題を明確にし、対策を提案していきたいと考えています。

奥山　壽（根白石）
今まで以上に、農地集積や新規就農者の増員、耕作放棄問題に取り組みたいです。

倉片 誠喜（根白石）
農地の見回りと農家への声掛けに努め、農業者の悩み解決のため、努力します。

髙橋 孝夫（根白石）
日頃の活動で蓄積した情報・知識を活用し、農業者に寄り添う身近な相談役で頑張ります。

永野　真（根白石）
地区内の委員と協力し地域農地の適正利用に努力します。

早坂　久（根白石）
農地利用の最適化（集積、耕作放棄地の発生防止等）を農業委員と共に推進します。

任期満了により、次の委員が退任されました

【農業委員】
佐々木 均 氏（七郷）　大里 重市 氏(西多賀)
加藤 和江 氏（六郷）　菅野 則義 氏（長町）
佐藤 千治 氏（高砂）　佐藤 とみ 氏（宮城）
鈴木　通 氏（中田）

【農地利用最適化推進委員】
本間　昭 氏（宮城）　庄司 善春 氏（岩切）
安達 良和 氏（高砂）　鎌田 広司 氏（高砂）
髙橋 勝好 氏（六郷）　丹野 晴彦 氏（六郷）
阿部 忠弘 氏（中田）　太田 功治 氏（中田）
戸ケ瀬 健治 氏（泉）

農地基本台帳補正調査を行います

農業委員会では、毎年９月、仙台市内に居住し、10ａ以上の農地を耕作している農業者を対象に、「農地基本台帳補正調査」を行っています。

世帯や農地の状況を把握するため「農地基本台帳確認申告書」を送付しますので、内容に変更や訂正がある場合は、**令和６年11月５日(火)**までにご提出ください。

問い合わせ先
〔事務課振興係〕電話 214−4353

ご存じですか？農業者年金

〈農業者年金の6つのポイント〉

(1) 農業者なら**広く加入**できます

(2) 積立方式・確定拠出型で**少子高齢化時代に強い**です

(3) 保険料は**月額2万円**(35歳未満で政策支援加入の対象とならない方は1万円)**から6万7千円の間で自由**に決められます

(4) 終身年金で**80歳前に亡くなられた場合は死亡一時金**があります

(5) **加入・脱退**は、**自由**です(脱退した場合は、65歳から年金として支払われます)

(6) 一定の要件を満たす農業者には**保険料の国庫補助**(政策支援加入)があります

〈農業者年金の3つのメリット〉

(1) **女性に優しい**です

(2) **若年層には手厚い政策支援**(保険料補助)があります

(3) **税制面で大きな優遇**があります

農業者年金基金のシミュレーターで受け取り年金額を試算してみませんか？

ここから簡単に試算できます。

農業者年金基金
ホームページ
https://www.nounen.go.jp/

問い合わせ先　〔事務課振興係〕電話 214－4353

あなたの出番です

若林区荒井にお住まいの
堀江（ほりえ）　貴庸（たかのり）さん
にお話しを伺いました。

Q 就農のきっかけは？
A　妻の実家が、代々農業をしているので、３年前に会社を退職し、就農しました。

Q 何を作っていますか？
A　農事組合法人仙台中央アグリサービスの理事として農業に従事しています。構成員は10人で、稲作（40ha）、転作の麦・大豆（各30ha）を作付けしています。個人での稲作（10ha）は、ササニシキ、ひとめぼれ、ミルキークイーン、みやこがね、飼料用米を作付けしています。

Q 農業のいいところは？
A　自分の努力が目に見える形で反映されるところです。また、家族や友人、知人から「おいしかった」と言ってもらえるとうれしく思いますし、そこが魅力かなと感じます。

Q 農業の大変なところは？
A　事前に準備をし、計画を立てても天候に左右されるところです。加えて、気象条件などのさまざまな要因で、除草・水管理・病害虫対策など柔軟な対応をしていく必要があるところです。

Q 今後の目標は？
A　まずは、知識や経験を蓄えて、どのような状況下でも適切に対処できるようになることです。そして、自信を持って農産物を消費者に届けることができればと思っています。

（聞き手：農地利用最適化推進委員　伊藤　憲一）

農地法第3条の許可実績

令和６年３月から６月までの農地法第３条（売買・賃借等）の許可実績は、次のとおりです。

区＼月	3月		4月		5月		6月		計	
	件数	面積（㎡）	件数	面積（㎡）	件数	面積（㎡）	件数	面積（㎡）	件数	面積（㎡）
青　葉	3	31,271	0	0	0	0	1	7,247	4	38,518
宮城野	2	22,033	1	515	0	0	0	0	3	22,548
若　林	0	0	4	6,167	1	1,164	0	0	5	7,331
太　白	1	15,951	2	10,755	0	0	0	0	3	26,706
泉	2	8,483	1	3,009	3	9,888	2	1,751	8	23,131
計	8	77,738	8	20,446	4	11,052	3	8,998	23	118,234

農業委員会事務局
青葉区二日町6-12
MSビル二日町６F
電話：214-4308

編集後記

今号から、改選により会報編集委員が新メンバーとなっております。農業委員会の活動や農業に関する情報、また各地区の農業者のご紹介などを通じ、農家をはじめとした皆様に広報活動をしてまいります。

一同これから３年間、積極的に活動していく所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

（編集委員長　小野寺　潔）

【編集委員長】　小野寺　潔
【副委員長】　庄子みゆき
相原　元浩　　鈴木　可和
三浦　彰芳　　小林　進
熊坂　茂彦　　遠藤　正彦
今野　勇一　　永野　真

お知らせ

◆お車で来庁される方へ◆ 本庁舎の建替工事にともない、本庁舎の駐車場が利用できません。勾当台公園地下駐車場又は二日町駐車場をご利用ください。農業委員会で来庁確認の手続きを行うことにより、駐車料金が原則90分まで無料となりますので、**駐車券を必ずお持ちください。**

［再生紙使用］